



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東  
 コード番号 2883 URL http://www.dai-rei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 修  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括本部長 (氏名) 黒川 岳夫 (TEL) 03(3536)1551  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,685	△0.9	302	13.0	303	13.0	205	19.8
29年3月期第1四半期	6,746	△2.1	267	△12.6	268	△13.3	171	△17.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	34.25	—
29年3月期第1四半期	28.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,255	6,846	66.8
29年3月期	10,016	6,969	69.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,846百万円 29年3月期 6,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	55.00	55.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,738	△0.6	544	△11.0	546	△11.3	373	△10.6	62.14
通期	27,850	2.7	1,270	△0.0	1,275	△0.6	874	0.8	145.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	6,008,300株	29年3月期	6,008,300株
30年3月期1Q	27株	29年3月期	27株
30年3月期1Q	6,008,273株	29年3月期1Q	6,008,273株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策を背景に、企業収益の改善や雇用、所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しておりますが、新興国経済の成長減速や、米国の新政権による今後の政策への懸念など、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

国内食品業界におきましては、消費者の節約志向の恒常化や、シェア争いに伴う価格競争等熾烈な消耗戦が継続しており、経営環境は厳しい状況のまま推移しております。

このような状況のもと当社は、ユーザーへの直接販売や原価の低減に引き続き取り組むなど、収益力の向上に努めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、大手問屋のPB商品など全社一丸となって拡販に努めましたが、価格競争に伴う値引き販売などにより売上高2,947,193千円(前年同期比5.5%減)、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の値上げによる販売鈍化により売上高696,285千円(前年同期比0.2%減)、その他事業におきましては、大手ユーザーとの取組み強化が好調に推移したことにより売上高3,041,625千円(前年同期比3.8%増)となりました。これにより当期の売上高は6,685,104千円(前年同期比0.9%減)となりました。

損益面につきましては、仕入のコストダウンによる粗利益増加により、営業利益は302,334千円(前年同期比13.0%増)、経常利益は303,376千円(前年同期比13.0%増)、四半期純利益は205,765千円(前年同期比19.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期会計期間末の総資産は238,918千円増加し、10,255,533千円となりました。これは主に流動資産のその他に含まれる短期貸付金が60,000千円減少した一方で、現金及び預金が149,164千円、商品が167,102千円増加したことによるものです。

#### (負債の部)

負債合計は361,916千円増加し、3,408,822千円となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払金が87,315千円、未払法人税等が134,866千円減少した一方で、買掛金が532,984千円増加したことによるものです。

#### (純資産の部)

純資産合計は122,997千円減少し、6,846,711千円となりました。これは主に四半期純利益を205,765千円計上した一方で、配当金の支払を330,455千円行ったことにより利益剰余金が124,689千円減少したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の将来予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,356,995	2,506,159
受取手形及び売掛金	4,508,696	4,506,002
商品	1,919,153	2,086,256
その他	202,438	143,392
貸倒引当金	△443	△443
流動資産合計	8,986,840	9,241,367
固定資産		
有形固定資産	687,454	682,886
無形固定資産	136,617	127,343
投資その他の資産		
その他	213,013	211,244
貸倒引当金	△7,310	△7,310
投資その他の資産合計	205,703	203,934
固定資産合計	1,029,774	1,014,165
資産合計	10,016,615	10,255,533
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,901,113	2,434,098
未払法人税等	250,632	115,765
賞与引当金	29,658	27,607
その他	525,195	483,499
流動負債合計	2,706,599	3,060,970
固定負債		
退職給付引当金	202,547	211,987
その他	137,759	135,864
固定負債合計	340,306	347,852
負債合計	3,046,906	3,408,822
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金	686,951	686,951
利益剰余金	4,369,959	4,245,269
自己株式	△47	△47
株主資本合計	6,966,689	6,841,999
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,019	4,711
評価・換算差額等合計	3,019	4,711
純資産合計	6,969,708	6,846,711
負債純資産合計	10,016,615	10,255,533

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,746,985	6,685,104
売上原価	5,680,035	5,562,183
売上総利益	1,066,950	1,122,921
販売費及び一般管理費	799,348	820,586
営業利益	267,601	302,334
営業外収益		
受取賃貸料	2,244	2,244
その他	851	776
営業外収益合計	3,095	3,020
営業外費用		
賃貸収入原価	525	1,197
その他	1,732	781
営業外費用合計	2,257	1,978
経常利益	268,439	303,376
税引前四半期純利益	268,439	303,376
法人税等	96,624	97,610
四半期純利益	171,814	205,765

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。